

これからの「働き方」を考える

仕事と生活のバランス

2011

秋

職場でも家庭でも、自分らしく輝くために。 vol. 9



2 「仕事と生活のバランス推進フォーラム」を開催

4 第1回ひょうご仕事と生活のバランス
企業表彰5社のその後
さらに働きやすい職場を目標として
継続的に取り組みを展開

8 相談員・講師を派遣
・調べ際の調査研究レポート
・知っておきたい！WLB関連用語

12 私たちの仕事場

ー「仕事と生活のバランス」推進第一
▷医療法人財団聖マリア会 聖路聖マリア病院

14 仕事と生活のバランスの実態について

16 県政トピックス
・新ひょうご男女共同参画プラン21
・お父さんプロジェクトの推進

18 各種支援制度と相談窓口



新たな課題解決へ取り組みをスタート

働きやすい職場づくりを目指すプロセスの中で、新たな課題を見つけ、次の機軸を始めている企業もあります。

「育児休業で戻った社員の穴を皆でどうカバーするかを考える中で、相互信頼、ひいてはチーム力の重要性を感じ、ここしばらくは、チーム力を付けるためのワークショップを行っています」と話すのは協尚病院の小川社長。社員の向いている方向性を合わせるためには理念が必要と考え、まず社員が社長に会社を経営する思いを質問する場を設けたのを皮切りに、今年3月には泊まり込みの合宿を行い、「信頼、創造、協尚で社会に貢献する」ことを憲章とした「OUR CREDO」(私達の信条)として発表。「3つの項目についてきっちりできていないかをさらに個別のワークショップで検証しながら見直しを図っており、共通意識が強まっているのを感じています」と小川社長。



全社員で経営理念の原案を作成(協尚病院)



ワークショップで検証(協尚病院)